

令和7年度指定管理者モニタリング評価表

施設名	千里浜観光交流拠点施設	所在地	羽咋市千里浜町夕1番地62
指定管理者	羽咋まちづくり株式会社		
住所	羽咋市千里浜町夕1番地62	選定方法	非公募
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日		
指定管理料	2,376千円(令和7年度現計予算額)		
評価担当課	商工観光課		
年度重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・経費の削減(人件費・光熱水費等) ・客単価向上への取り組み 		

評価項目	評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考
		中間	年間		
1 職員配置などの実施体制	仕様書・事業計画書どおりの人員配置がなされているか。	A		聞き取り	全体54名 正社員8名(役員3名含む)、パート・アルバイト46名 R7.9.30現在
	事業計画書に則した職員研修が実施されているか。	A		聞き取り	年間2回実施。 8月中止。次回、12月を予定。
	指定管理業務の全部、又は主たる業務を再委託していないか。(届出済みの業務委託部分は除く)	A		聞き取り	申請分以外の再委託なし。
2 施設、設備及び備品の維持管理の状況	仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。	A		聞き取り	適正に実施されている。
	整理整頓・清掃がなされており、植栽等についても美観を損なっていないか。	A		現地	適正に実施されている。
	法定保守点検について、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されているか。	A		現地	適正に実施されている。
	保守点検において、異常が認められていた場合、また、修繕が必要な箇所が見つかった場合、適切な処置が実施されたか。	A		現地	適正に実施されている。
	備品等に過不足がなく、適正に管理されているか。	A		現地	適正に実施されている。
3 サービス向上への取組状況 (アンケート調査による意見及び対応は項目9に)	ホームページなどで積極的に情報提供が行われているか。	A		現地	適正に実施されている。
	特定の利用者を優遇したり、法令に基づく手続を経ることなく、利用を制限している事例はないか。	A		聞き取り	適正に実施されている。
	利用者に対して満足度について調査(アンケート・意見箱の設置等)を行ったか。	A		現地	意見箱を常設し、市へ毎月報告。 適正に実施されている。
	苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		聞き取り	適正に実施されている。
4 防犯・防災対策の取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。避難訓練等は実施されているか。	A		聞き取り	適正に実施されている。12月実施予定。
	リスクに応じた保険等に参加しているか。	A		聞き取り	業務災害総合保険、総合賠償責任保険、起業財産総合保険 加入

評価項目	評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考	
		中間	年間			
5	個人情報保護の措置状況	個人情報は適正に管理されているか	A		現地	適正に実施されている。
6	経理の執行管理状況	団体のその他の事業との区分を明確にし、適正に経理処理が実施されているか。	A		聞き取り	適正に実施されている。
		収支計画書と大きな隔たりはないか。ある場合は、その原因は何か。	S		報告書	予算：249,607千円、実績：292,919千円 計画以上の売上を達成。 (月次推移損益計算書より)
		料金等の収入が適正に得られているか。著しい増減がある場合は、その原因は何か。	A		聞き取り	適正に実施されている。 (震災により軒下使用料収入は減少しているが、レストランの売上に繋がり、問題なし)
7	施設利用状況	施設の利用が十分に行われているか。利用者数、施設稼働率等に著しい増減がある場合は、その原因は何か。	S		報告書	利用者数、売上ともに増加傾向。 震災のイメージが払拭され、観光客数の伸びとともに店内の購買増加につながっている。
8	市への報告体制の確保	月例報告・実績報告・その他必要な報告が適切に提出されているか。	A		報告書	適正に実施されている。
9	アンケート調査意見及び対応	ドッグランに関する関心が高い。都度市と協議しながら対応中。 ・大型犬の利用についての要望があったが、そのためには大型犬と中型・小型犬でエリアを区切る必要がある。整備が必要であり要検討。 ・ゴミの投棄についての苦情があったため、見回りを強化するとともに、トイレ清掃委託業者に追加で業務依頼を検討 ・愛犬家をターゲットとしたイベントや商品開発を進め、道の駅の利用者増と収益の増大を図る。				
10	今後、検討・調整が必要な事項	・燃料高騰による光熱水費増額や再委託に係る人件費増額が見込まれる。適正な指定管理料の積算を行う。 ・今後計画的に修繕が必要な備品について調査する ・震災後、催事(出向宣伝)の出展依頼が多い。羽咋市のプロモーションや震災復興支援PRを目的として、昨年度に引き続き積極的に参加している。催事の目的は収益性だけではないが、中には収益につながりにくい催事もあることから、今後精査する必要がある。				
11	今後の管理方針	・機械故障により施設運営に支障がないよう、点検等を実施し、計画的に備品の修繕を行う。 ・人件費の削減や売り上げの増大により収支は健全化傾向にあるが、運営体制に無理がないよう法人内で十分に調整を行う。				
総合評価	中間評価		年間評価		令和6年度	令和5年度
	A				A	A